



座光寺商店街の変遷と現況風景

座光寺商店街の発展経緯

【Ⅰ期】「市場商店街」の誕生

1789年代（寛政年間）如来寺のお開帳により各業種商店が立地・開業する。
1877年頃（明治10年）商店も増え発展する。

【Ⅱ期】「北市場商店街」の発展

1901年代（明治34年）如来寺前の道路改修、旧竜西線、田村線の開通により新たな店が誕生。各製糸場、醤油工場もでき、市場と合わせ40軒に増大。

【Ⅲ期】「座光寺商店街」の発展

1923年（大正12年）元善光寺駅開業により、市場と合わせ90軒以上の賑やかな商店街が出来上がる。郵便局の開局、製糸工場、劇場の建設が行われる。
1984年（昭和59年）座光寺バイパス開通により衰退。

